

コロナに負けず団結して頑張ろう!



2021春季生活闘争総決起集会

2021春季生活闘争総決起集会を開催

連合愛知は、3月5日(金)に『誰もが希望持てる社会を実現!安心・安全に働く環境整備と「底上げ」「底支え」「格差是正」で』をスローガンに、2021春季生活闘争総決起集会を開催しました。

これからやま場を迎える2021春季生活闘争において、要求実現と機運の盛り上げをはかるために行われたこの集会は、新型コロナウィルス感染拡大防止の観点から、名古屋市内のメイン会場と構成組織・各単組の約600会場をZOOMでつなないだ双方向集会の形式とし、約1800人がオンラインで参加しました。

エッセンシャルワーカーの皆さんへの感謝とエールを表した動画で開会した後、今春闘に向けて佐々木

会長より挨拶がありました。

続いて4名の代表が決意表明をし、舟橋副会長の発声によるガンバーア三唱で、春闘勝利への意思固めを行いました。

春闘総決起集会の様子は、連合愛知ホームページで配信していますので、ぜひご覧ください。

決意表明



畠副会長

足立 自治労
愛知県本部書記長

久野 サービス連合
中部地連事務局長

名田 レアールバスコバーカリーズ
労組副執行委員長

佐々木会長あいさつ概要

現在、コロナ禍によって大変な状況下で、新型コロナウイルス感染症への対応と私たちの生活を支えていただいている全ての方々のご尽力に感謝を申し上げます。私たち自身が感謝の気持ちを感染予防に努めるといった行動で感謝を示していくましょう。

本年の春闘は、コロナ禍の影響によって過去に経験した事のない環境になっています。また、社会機能を支え続けている医療関連、食料品など生活必需品の製造、販売、物流などの業種では繁忙が続いているが、そこで働く人の待遇は必ずしも働きの価値に見合った水準となっていません。更には、コロナ禍以前からの構造課題である人口減少や格差の状況などは山積したままであり、持続可能な社会に向けた取り組みが急務となっています。誰もが安心・安全に働くことできる環境整備と分配構造の転換につながり得る賃上げに取り組み、感染症対策と社会の持続性の実現をめざした取り組みとしなくてはなりません。

本年も昨年に引き続き、賃上げの流れを継続していく、その中でエッセンシャルワーカーの皆さんの努力に報いること、更には地域経済を支える中小企業で働く仲間、有期・短時間・契約労働者といった仲間の待遇の底上げをめざし、働きの価値に見合った水準へ引き上げていかなくてはなりません。

全ての働く者の将来不安の払しょくをめざし、それぞれが最大限の取り組みを行い本年の春闘を盛り上げていく事をお願いします。

また、労働者を単なる労働力ではなく人として尊重する社会の実現のために、私たち労働組合が自ら仲間を増やし、集団的労使関係を拡大していく取り組みが不可欠です。労働組合の存在感が大きくなる春闘の期間を通じて、組織拡大の取り組みを更に強化していきます。

コロナに負けず、働く者が元気になるように連合愛知55万人が団結して取り組んでいくことを確認し、今後本格化する春闘に向けて連帯の挨拶とします。

雇用SOS ちょっと待った！その解雇・雇止め

全国一斉集中労働相談ホットラインを実施

2月24日(水)～25日(木)に「雇用SOS ちょっと待った！その解雇・雇止め」をテーマに“連合全国一斉集中労働相談ホットライン”を実施しました。

コロナ禍の影響が多くの働く人々に及ぶ中、労働契約の更新時期を迎える年度末に向けて雇用へのさらなる影響が懸念されています。連合愛知労働相談センターにおいても、昨年7月以降の新型コロナ関連の相談項目の中では、雇用関係が最も多くなっています。解雇・雇止めだけではなく、退職勧奨や退職強要など雇用形態に関わらず雇用不安が広がっているのが現状です。

今回は二日間で63件の相談が寄せられ、雇用に関するものが最も多く、統いて賃金・労働時間の順となりました。

雇用関係の内訳は解雇が11件、雇止め4件の相談があり、「外国人が経営している会社で3名の日本人だけが解雇された」「リモートミーティング時に5月末で解雇を通告され、退職金も出ないようでは得

できない」など、新型コロナの影響による突然の解雇・雇止めに悩む人からの深刻な話が多く聞かれました。

新型コロナ関連の相談は16件あり、「家族が新型コロナに感染して濃厚接触者となった場合の休業補償はどうなるのか」「会社規模を縮小するので正社員からパート契約に変更すると言われた」など、さまざまな相談が寄せられました。

労働相談ホットラインにあわせて実施する予定だった街宣行動は、緊急事態宣言発令に伴い中止としました。

連合愛知は、今後も「労働相談ダイヤル(0120-154-052)」において、すべての働く仲間の不安や悩みに応えるとともに、組織化を含めた助言や支援を続けていきます。



相談対応の様子

第8次組織拡大中期計画スタートにあたって

2021年度組織拡大セミナー



「第8次組織拡大中期計画」のスタート年度にあたって、構成組織・連合愛知・地域協議会が組織拡大の意義や目的を再度共有し、働く仲間を守り支える活動をみんなで力強く推進することを確認し合うために、2月15日(月)ワーカーライフプラザにおいて2021年度組織拡大セミナーを開催しました。

冒頭、畠委員長より会社との事前協議の徹底や労使協議会の定期開催、労使関係で重視すべきことは労使の相互理解と協力である、などの挨拶がありました。

佐々木会長からは、組織拡大の重要性とコロナ禍の対応、また自然

災害への備えと被災者に寄り添う大切さ、2021春闘についての話がありました。

「第8次組織拡大中期計画」の概要について、分かりやすく解説した動画を視聴しつつ説明した後、「健全な労使関係とは」と題して安藤副事務局長より講義を行いました。



セミナーの様子

今回の参加者は各組織のオルガナイザーを中心であったため、今後各組織の中で今回の内容をもとに学習会を開いていただくなど、構成組織・地協への働きかけを強化していきます。



Web参加の様子

意見交換では、組織強化・組織拡大をはじめとした「構成組織を取り巻く現状と抱える課題」に関して、コロナ禍においての取り組みの難しさや各構成組織の現状などを話し合いました。

政治課題の学習として、第1回目には斎藤よしたか参議院議員より「コロナ特措法改正案」や「第3次補正予算案」などの国政報告がされ、第2回目は朝倉浩一県議会議員より「新型コロナウイルスワクチンの接種体制」に関する県政報告があり、それぞれ意見交換を行いました。

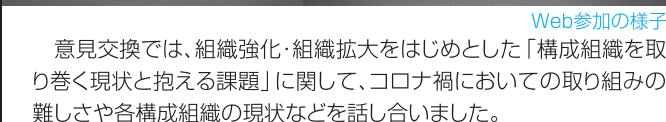
一層の連携強化に向けて

執行委員非選出構成組織意見交換会

構成組織との一層の連携強化をはかるため、1月30日(土)と2月3日(水)の2回に分けて執行委員非選出の構成組織との意見交換を開催しました。

はじめに佐々木会長から、①緊急事態宣言における医療従事者への感謝と現場の現状、感染予防を意識した行動の徹底②今春闘の意義と重要性③次期衆議院選挙④組織拡大、などについて挨拶がありました。

続いて「2021年度連合愛知活動方針・年間活動計画」について、各局長より構成組織に関わる活動の説明を行いました。



地域に根差した顔の見える運動を

2021(拡大)地協代表者会議

連合がめざす社会性ある労働運動、地域に根差した顔の見える運動の前進に向けて、連合と一体的な組織である地協との連携強化を目的に、2月8日(月)にWebで「2021(拡大)地協代表者会議」を開催しました。

はじめに連合愛知の取り組みとして、「第8次組織拡大中期計画」「街頭宣伝行動」「地協と各種団体との連携」「政策実現の取り組み」の

説明を行いました。

次に、地協からの要望を含めた意見交換を実施し、コロナ禍における会議や行事の持ち方、女性参画、衆議院選挙に向けてなど活発な議論がされ、連合愛知の取り組みや各地協の状況などについて共有をはかることができました。



今後も連合愛知は、地協と連携し運動を進めています。



防災について学ぶ

第1回青年・女性委員会合同学習会を開催

連合愛知青年委員会・女性委員会は、より幅広い社会観と見識を身につけることを目的として、2月21日(日)に第1回青年・女性委員会合同学習会をWeb開催しました。

今回の学習会では、第1部として「防災」について理解を深めることを目的に、レスキューストックヤード 浦野常務理事を講師に招き防



レスキューストックヤード
浦野常務理事

災シミュレーションゲーム「クロスロード」を行いました。災害時の思いもよらないような決断すべき場面を、設問を通して学び共有しました。講師からは、災害時に完全に情報を把握することは難しいが、与えられた状況下においてしっかりと他人の意見に耳を傾けることが大切であるとの話がありました。



佐々木会長の
愛猫も登場し
和やかな中で
意見交換

第2部では、連合愛知佐々木会長との意見交換会を実施しました。佐々木会長から青年・女性委員には、たくさんのことと体験して知見を広げ、人としての厚みを増すことを期待しているとの言葉がありました。会長への質問では、人前で話すときに緊張しないためにはどうしたらよいかや、男女平等参画への取り組みについてなど多岐にわたりました。

あなたのやさしさが広げる大きな支援の輪

2020「連合愛知助け合い運動」による募金寄託式

連合愛知は2月26日(金)に「連合愛知助け合い運動」で集められた募金の寄託式を、愛知労福協と合同で行いました。

「連合愛知助け合い運動」は、本年で29回目を迎える、連合愛知構成組織の協力を得て集められた募金を愛知県共同募金会に寄託し、民営小規模施設等の設備費や在宅福祉サービス関連車両整備費、就労支度支援事業などに役立てています。

冒頭、連合愛知・愛知労福協を代表し佐々木会長から、コロナ禍で難しい取り組みの中、構成組織の協力により昨年同等の3700万円を超える募金を集めることができたことへの感謝の言葉が述べられた後、愛知県共同募金会の白石副会長に募金の目録が贈呈されました。

白石副会長からは「従来の募金活動ができない一方で、生活に困窮する方への支援がより重要になっており、その中で今年度も沢山のご協力を頂けたことに深く感謝申し上げます」とのお礼が述べられました。

その後、昨年3名の児童が就職・進学支度支援金を受領した晴光学院の平島院長から「養護施設の児童は、金銭的な理由により大学進学率が生活保護世帯よりも低く、相当難

しい。また進学後は施設を卒業して独り暮らしを始めなければならない。皆さまから頂く支度金は、児童が新生活を始めるためにとてもありがとうございます」とのお礼の言葉がありました。

今年度の寄託金は37,195,565円となり、1992年から継続している共同募金会に寄託したカンパ金総額は11億2098万6479円となりました。構成組織・組合員の皆様のご理解とご協力に深く感謝申し上げます。



白石副会長より感謝状を受け取る
佐々木会長(右)

地域における社会的責任を果たす

災害ボランティア派遣に関する協定を締結

2月26日(金)愛知県社会福祉会館において、社会福祉法人愛知県社会福祉協議会と連合愛知による「自然災害発生時における災害ボランティアセンター支援に関する協定」の締結式が執り行われました。

近年日本各地で発生した巨大地震や豪雨などの自然災害からの復旧・復興に多くのボランティアが全国から被災地に駆けつけ大きな力となっています。連合愛知もこれまで被災地に構成組織の協力の下ボランティア派遣を行ってきました。

愛知県においても、大規模災害時には災害ボランティアセンターが設置されることとなっており、その運営母体となる愛知県社会福祉協議会と締結を結ぶことで、災害時における連携の仕組みを事前に構築します。また、コロナ禍で他県からのボランティア参加が難しい状況であることから、安定的なボランティア確保にも連合愛知は期待されています。

今後、愛知県内において大規模な自然災害が発生した場合に、愛知県社会福祉協議会からの要請を受けて、被災地・市町村社会福祉協議会が設置または運営に関わる「災害ボランティアセンター」に対して、連合愛知からボランティアの派遣を行います。また、災害発生時における災害ボランティア支援(被災地の情報収集等)が円滑に行

われるよう、平常時から市町村社会福祉協議会と連合愛知地域協議会の関係づくりを行っていきます。



こくみん共済 coop NEWS

こくみん共済 coop

公式キャラクター

ピットくん

2019年6月、
全労済から「こくみん共済 coop」へ

こくみん共済 coop

全国労働者共済生活協同組合連合会 COOP

たすけあいの輪をむすぶ



「こくみん共済 coop」は営利目的でない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生活協同組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。

ここあファーム便り

このコーナーでは、連合愛知結成30周年事業の一つ「ここあファーム」に関する取り組みをご紹介します。

春に向けて作付け中！

ここあファームでは春の収穫に向けてニンニクとタマネギを育成。タマネギは「極早生(ごくわせ)」という短期間で育つ品種で、3月末にも収穫が見込めます。農業指導の稻垣さんからは「同じ畑で同じものを作ると収穫量の減少や、病気が発生しやすくなる障害が発生します。注意しつつ作付けの場所などを変更しています」と話を頂きました。春に向け本格的にスタートしています。



～3.8国際女性デー～

今年の「3.8国際女性デー」は、街宣活動に代わる取り組みとして、女性委員会のメンバーを中心に、職場での周知活動を行いました。



愛教組連合



私鉄総連



UAゼンセン



フード連合



JP労組



セラミックス連合



JAM



運輸労連



電力総連



自治労



情報労連



自動車総連

第5回(拡大)執行委員会

2021年2月26日

議事

- 1.諸規則・地協規則の一部改定(案)について
- 2.第49回衆議院選挙連合東海ブロック相互推薦候補者について

確認事項

- 1.2021中小企業の実態と中小支援に係る調査結果について
- 2.特別(産業別)最低賃金新設・改正の申し出意向表明について
- 3.特別(産業別)最低賃金の新設および改正審議のための申請書類の集約について
- 4.連合愛知助け合い運動組織内任意募金の集約結果および寄託について

その他

- 1.2021ふれあいフェスティバルの開催中止について

2.官公部門 愛知県知事・名古屋市長への要請行動について

- 3.県議会傍聴会の開催中止について
- 4.予算説明懇談会の開催について
- 5.当面の日程について
- 6.「第49回衆議院議員選挙連合愛知推薦候補者決意表明」動画について

2021年度版 発売開始! ハートフルガイドブックは **見て! 知って! 使って! 大変便利!** 各拠点に1冊は!
キャンペーン 置いてください! 社会貢献活動として 売上金の10%を寄附します
お申し込みはハートフルセンターまで //

HaruCa 会員だけが利用できる ネットショップ通販サイト
ハルカモール 通称:ハモール
まずは会員登録を
ハルカモール
ハルカモール
便利に使える スマホアプリの 登録をお願いします

(一財)愛知県労働者福祉基金協会 TEL 052-684-2311 FAX 052-684-0311 0120-101-810 平日9:00~17:00 (土・日・祝日・年末年始を除く)
〒456-0002 名古屋市熱田区金山町1丁目14番18号 詳しくはWEBへ <https://www.heartful.or.jp/> ハートフルセンター 楽天



Facebook いいねしてね!

あなたの「いいね」が
社会に向けた世論喚起につながり、
あなたの「シェア」が大きな力となります!

組合員
限定配信
視聴無料

連合愛知コンサート
「名ファイルと共に」
Web Concert
2020年11月1日(日) ~
2021年5月31日(月)



連合愛知ホームページ
連合愛知の活動紹介、ブログ、
各種資料データなどを
掲載しています。
ぜひ、ご覧ください。

